

## 廃油からセッケンをつくろう

廃油を排水とともに流すと、環境に悪影響を与える

そこで、廃油からセッケンをつくって再利用

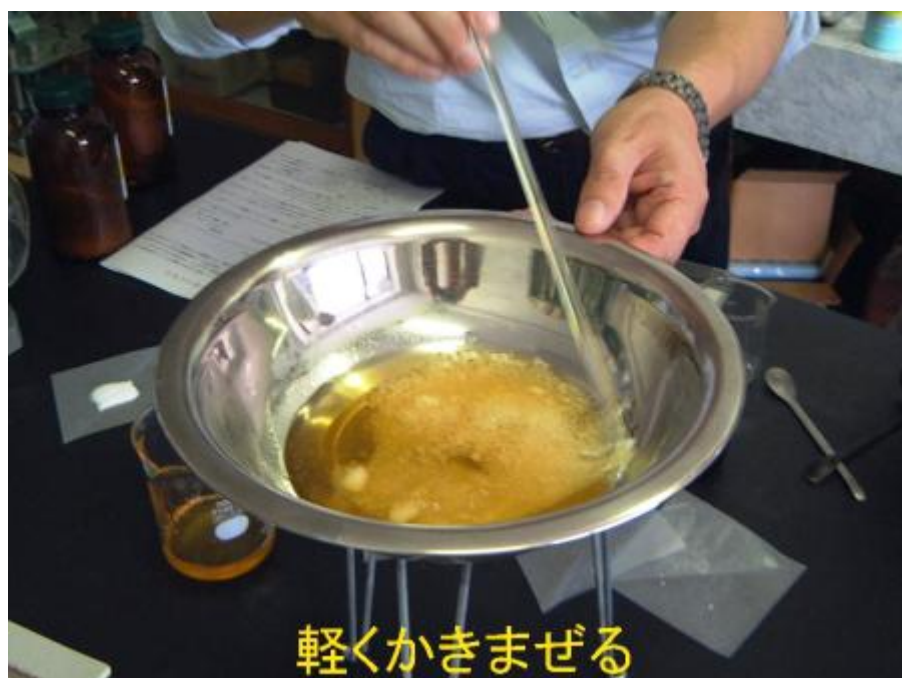
簡単なので、子どもと一緒にできます

## 用意するもの (廃油100gに対して)

- 廃油 100g
- オルト珪酸ナトリウム(粉末) 約25g
- 市販粉セッケン 約10g
- 水 約50mlをふたつ(器を分けて)
- 酸素系漂白剤 約2g
- 使用器具

ステンレスなべ(ボールでもよい)、ガスバーナー、三脚  
金網、菜ばし、ぬれ雑巾、軍手、マッチ、燃えさし入れ  
プリンカップ、葉包紙、葉さじ、上皿天秤、ピーカーなど

ステンレスなべに廃油、オルト珪酸ナトリウム、粉セッケン、  
水50mlを入れる



軽くかきまぜる





菜ばしでよくかき混ぜる

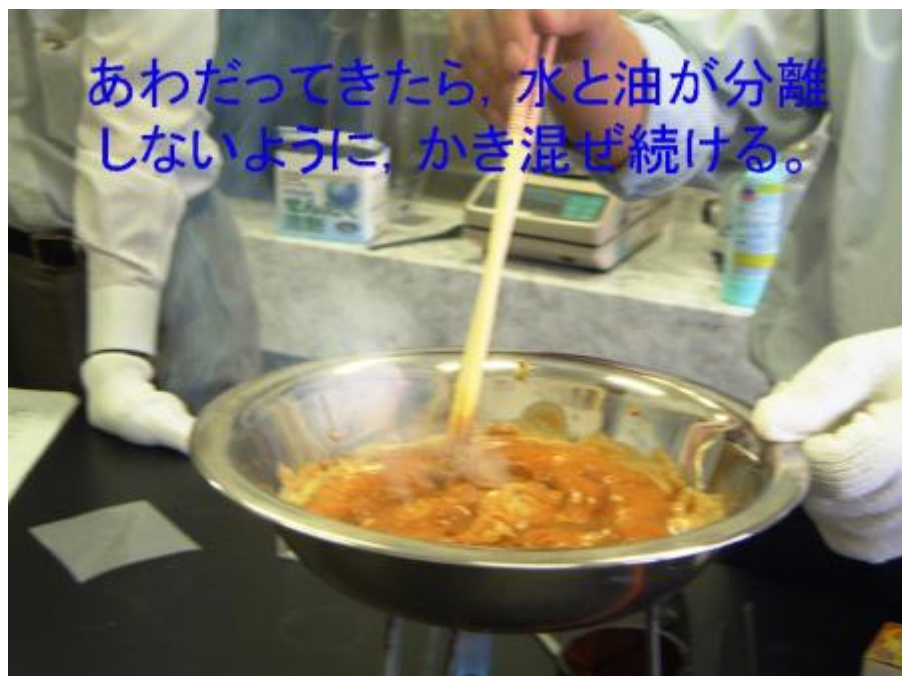


はじめのうちは、はしにからみつきません

加熱を続けると、あわ立ってきます



あわだってきたら、水と油が分離しないように、かき混ぜ続ける。



上のほうが固まらないようにかき混ぜ続ける




熱し始めて10分後、水分がなくなってきて  
シャーベット状になる

底にへばりつかないように、さらにかき混ぜる



水分がなくなり、鍋の底から離れて、菜ばしに  
からみつく状態になる(ハッシュドポテト状)



鍋の中のものをちょっとだけすくって、  
水にひとかけら入れてみる

油が浮かないようだったら、  
セッケンになっている。



油が浮くようだったら、さらに加熱する



火を消し、まだ熱いうちに、一気に水50ml  
をジュンと入れ(水蒸気が出る)、さらに、酸  
素系漂白剤を入れる



よくかき混ぜるとクリームのような状態になる



プリンカップなどの入れて、形を作る





一昼夜放置して泡を抜く。手でよく練り、形を整える。2～3日放置すれば、次第に固まってくる。

